



改元に伴う企業等の情報システム改修等への対応状況に関するアンケート調査

# アンケート回答マニュアル 【アンケート回答法人向け】

2019年1月28日

国土交通省

## 目次

1. アンケート URL へのアクセス方法 .....	3
2. 認証用パスワードの入力 .....	3
3. 基本情報の入力 .....	3
4. アンケート項目の入力.....	4
5. 依頼元への回答結果の連絡 .....	4

# 1. アンケート URL へのアクセス方法

---

- ・ブラウザを起動し、以下の URL にアクセスしてください。

[改元に伴う企業等の情報システム改修等への対応状況に関するアンケート調査]

<https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/jyohogijyutsu/kaigen-enquete3-0501>

## 2. 認証用パスワードの入力

---

- ・上記 URL にアクセスすると、今回利用するアンケートのアンケートコードを求められますので、以下の文字列を入力の上、確認ボタンを押してください。

【アンケートコード】

kaigen0501-000003

存在しないアンケートコードを入力した場合、

「入力されたアンケートコードに該当するアンケートが存在しません。」

と表示されますので、

一度画面を閉じて再度上記 URL にアクセスし、アンケートコードを再入力してください。

※ なお、本アンケートは今回の回答対象法人様向けに作成されておりますので、混乱を避けるため、上記 URL 及びアンケートコードは関係者限りとしてください。

## 3. 基本情報の入力

---

- ・パスワードの入力後、表示された画面に従い、情報を入力してください。

入力の際は以下にご留意ください。

- ・今回のアンケートは法人番号をお持ちの法人を対象としますのでご了承ください。
- ・法人名は「株式会社」などを略さず、正式名称を記入のこと。  
(但し、外字等が正式名称に含まれている場合は、標準の文字コードで出力可能な文字に置き換えること。)
- ・売上高については、年間売上高を円の単位で入力すること。なるべく直近の決算の額を用いること。  
(●●千円、●●万円など、「兆、億、万、千、百、円」等を用いず半角数字のみで入力。桁数の区切りも不要)  
良い例：120000000  
悪い例：120000000 円、120000 千円、12000 万円、120 百万円
- ・一人目の連絡先担当者の電話番号、メールアドレスは入力必須

- ・ 回答後の確認メールを受信できるよう、メールアドレスは正しく入力すること。

## 4. アンケート項目の入力

---

- ・ 基本情報の入力に続き、画面に従い情報を入力してください。  
一部を除き、択一式の質問となっております。
- ・ 自組織の状況を鑑み、最も近いと思われる選択肢を選択のこと。
- ・ 前問までに選択した回答に応じて、回答すべき質問が異なるため、留意されたい。特に、問2「改修等の対応の内容について」以降は回答すべき質問が問1.4の回答内容に応じて異なるため、注意書きを確認の上、留意すること。
- ・ 入力が終了しましたら「確認」ボタンを押してください。回答内容の確認ページが表示されますので、正しければ「送信」ボタンを押してください。

## 5. 依頼元への回答完了の連絡

---

- ・ アンケート項目の入力作業が完了し、送信すると、基本情報として入力した、一人目の連絡先担当者のメールアドレスに、以下の情報が記載された電子メールが届きます。(送信完了後の画面にも、同一の情報が表示されます。)
- ・ 以下の情報は入力されたメールアドレスに送信されます。誤ったメールアドレスを記入していた場合は受信できません。
- ・ 完了画面及びメールで通知される以下の情報を確認できなかった場合、恐れ入りますが再度、アンケートを最初から回答してください。

- 
- ・ 法人名 : ●●●●●●
  - ・ 法人番号 : ●●●●●●
  - ・ 回答 ID : ●●●●●●
- 

- ・ 当該メールを、本アンケートの協力依頼のあったご所属の団体へ転送してください。
- ・ なお、複数の団体にも所属されている法人におかれては、複数団体からも同一の依頼があることが想定されます。その場合は、回答完了の電子メールの送付は、どれか一つの団体に対してのみ行って頂けるよう、よろしくお願い致します。

2.3	<p>【2.2で④を回答している場合】 他組織の情報システムとデータ連携している場合、例えば、一定期間新元号に加えて平成でも受理を認める、当面は平成のみで受理を行う等、データ連携における新元号の取扱いについて確認又は調整し、自組織の対応内容を確定できていますか。</p>	
2.4★	<p>【1.4で②を回答している場合、回答の対象となる設問です】 改修等の対応が必要となる情報システムの数を記入してください。(半角英数)</p>	
2.5	<p>改修等の作業の内容は、使用している情報システムの構造や保守性によって大きく異なります。予め、元号の変更等の外的要因による改修作業の範囲や内容を最小化できるよう設計しているなど、元号の変更による改修等の対応の作業規模や難しさについて、どのような状況と考えていますか。</p>	
2.6★	<p>【1.4で②を回答している場合、回答の対象となる設問です】 改修等の対応の実施スケジュールについて、作業計画等を立案・確定できていますか。</p>	
2.7★	<p>【1.4で②を回答している場合、回答の対象となる設問です】 作業計画においては、5月1日までに(業務開始日等)が5月1日以降となる場合は当該開始日等(までに)すべての対応が完了し、同日から、新元号を使用して業務等を実施できるようになっていますか。</p>	
2.8	<p>相当程度の規模の改修を伴う場合、新元号の発表前において、仮の文字を使用した対応が必要となる場合があります。作業計画等の立案において、これを考慮できていますか。</p>	
3.	<p>テスト、確認作業について</p>	
3.1★	<p>【1.4で②を回答している場合、回答の対象となる設問です】又、【2.6で①又は②を回答している場合】 改修等の対応の作業の実施結果についてテスト等の作業の確定、また、その作業の実施スケジュール等の作業計画等の立案・確定はできていますか。</p>	
3.2★	<p>【2.6で①又は②を回答している場合】 テストの作業計画等の立案・確定に際して、他組織の情報システムとのテスト等の作業の実施スケジュール等に十分に確認できていますか。</p>	
4.	<p>5月1日までに対応が完了しない場合について</p>	
4.1★	<p>【1.4で②を回答している場合、回答の対象となる設問です】又、【2.7において、②又は③を回答している場合】 対応が間に合わない場合における、情報システムの連携先との調整や代替措置について、検討し、業務の遂行に際して問題がないことを確認できていますか。</p>	
4.2★	<p>【1.4で②を回答している場合、回答の対象となる設問です】又、【2.7において、②又は③を回答している場合】 5月1日以降、いつまでに、どのような作業を実施し、改修等の対応を完了することになっているか、作業計画等の立案・確定ができていますか。</p>	

情報システムに係る新元号対応状況に関するアンケート

○ 基本情報

法人番号		
法人名		
売上規模		
事業者規模(※)		
連絡先(2名まで)		
①	担当者氏名	
	所属部課名	
	役職	
	電話番号	
	メールアドレス	
②	担当者氏名	
	所属部課名	
	役職	
	電話番号	
	メールアドレス	

(※) 中小企業者、小規模事業者の定義(定義に該当しない場合は大規模を選択してください。)

[http://www.chusho.meti.go.jp/faq/faq/faq01\\_teigi.htm#g1](http://www.chusho.meti.go.jp/faq/faq/faq01_teigi.htm#g1)

# 情報システムに係る新元号対応状況に関するアンケート

○ ソリューション、製品、サービスを利用するユーザー組織向け

【はじめに】

・情報システムの「新元号対応」には、自組織の状況に応じた検討が必要となり、大小様々な作業が必要となる可能性がございます。本アンケートは新元号に対応する際、共通の、基礎的に検討しておく必要がある作業についてお伺いするものです。  
 ・アンケートの対象とする情報システムには、サーバでの処理を要するプログラムやデータベースだけでなく、帳票、端末にインストールされているクライアントソフトやパッケージソフト、システム間連携に用いるデータを含みます。  
 ・回答の必要がない設問についても、その照会内容については、今後考慮する必要がある可能性がありますので、ご確認ください。

1. 和暦の使用状況について	
1.1	自組織の情報システムにおいて、和暦が用いられている部分を調査・確認できていますか。
1.2	【1.1で①又は③を回答している場合、完了している調査・確認作業について】 調査に際しては、OSやオフィスソフト等の基本ソフトのアップデートによる影響等も考慮していただけますか。また、アップデートステージウェアを確認できていますか。
1.3	【1.1で①又は③を回答している場合、完了している調査・確認作業について】 調査に際しては、自組織内の情報システム間、又は自組織外の情報システム間のデータ連携等を考慮し、用いられるデータフォーマット(GSV, XLS, XML, JSON, PDF等)や連携処理に、元号の変更に影響される部分が含まれているか、確認できていますか。
1.4	【1.1で①又は③を回答している場合、完了している調査・確認作業について】 調査・確認の結果、改修等の対応は必要ですか。
2. 改修等の対応の内容について【以降(2～4.)は、1.4で①を回答している場合全部、②を回答している場合は★が記載されている設問について確認、回答してください。】 ※なお、1.4で④を回答している場合も、今後の必要な対応について記載されているので、ご一読いただき、今後の作業のチェック項目としてご活用ください。	
各情報システムにおいて、必要となる改修等の対応の内容や改修等が必要となる範囲について、具体的に明らかにでき ていますか。次の3つの観点でお答えください。	
2.1	A 情報システムのプログラム、データベース、端末に関して必要な対応 B 帳票や画面の修正等の対応 C 他組織の情報システムとの連携において必要な対応
2.2	特に他組織の情報システムとデータ連携している場合(例えば受発注システムでのEDI(電子的データ交換)システムを利用している場合など)においては、自組織のみで決定できない要因を含むため、対応の内容や作業計画等の立案・確定に際しては、他組織の情報システムとの連携の実施状況や、十分な検討、確認、調整などが必要となる場合があります。これらの実施状況についてご教示ください。